

事 業 報 告

平成 27 年度

平成27年度事業報告（総括）

（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

平成27年度の沖縄県経済は、人口の増加、国内景況の緩やかな回復などを背景として、消費や民間住宅工事などが回復するとともに、海外航空路線の拡充・クルーズ船の寄港回数増による外国人観光客の大幅増などにより入域観光客数は過去最高を更新している。

また、雇用情勢については、平成28年3月時点で、完全失業率が4.5%にまで低下（対前年比1.0ポイントの改善）するとともに、有効求人倍率が復帰以降最高値の0.92倍を記録するなど、全体では、拡大の動きが強まっている。

県においては、「沖縄21世紀ビジョン基本計画」の4年目にあたり、同計画で掲げた目指すべき将来像の実現に向けた諸施策について、これまでの取り組みの成果を踏まえつつ新たな施策を展開し、沖縄振興の流れを確かなものにするるとともに、さらに加速させていく重要な年であった。

また、成長著しいアジアの活力を取り込み、本県の自立型経済の構築を図ることを目的に「沖縄県アジア経済戦略構想」が策定されたところである。

このような中、当会社においては、県の産業振興施策を推進する実施機関として、また、中小企業の中核的支援機関としての役割を發揮し、創業・新事業創出支援の他、経営革新支援、新商品開発や研究開発支援、販路開拓支援、人材育成支援等の施策を積極的に実施した。

平成27年度は、「中小企業総合支援事業」及び「中小企業・小規模企業者ワンストップ総合支援事業（よろず拠点事業）」を実施し、相談業務の強化や経営課題の解決に向けた支援の充実を図るとともに、「OKINAWA型産業応援ファンド事業」等による地域資源を活用した新商品開発や販路開拓支援、海外展開を見据える企業の人材を育成する「万国津梁産業人材育成事業」等を実施した。

また、一括交付金を活用して、バイオ、IT、環境関連企業の研究開発を支援する「新産業研究開発支援事業」、成長可能性のある中小企業の課題解決や企業連携プロジェクトを支援する「中小企業課題解決・地域連携プロジェクト推進事業」、産学官等連携による地域資源や特性を活かした製品開発プロジェクトを支援する「戦略的製品開発支援事業」、中小ものづくり企業の資金調達を支援する「沖縄中小ものづくり企業競争力強化事業」等を実施した。

これらの事業実施に当たっては、効率的・効果的執行を図るため、運営体制の確保と財政基盤の強化に取り組み、中期経営計画の目標実現に努めた。

1 総務管理

1-1 総務管理事業

公社の組織運営を円滑に推進するため、評議員会及び理事会の運営や、法務、財務、企画、人事等の総括を行うとともに、人件費及び家賃等の管理に係る費用を支出した。

1 事業実績（71,970千円）

(1) 理事会を8回開催した。(決議の省略を含む)

回数	決議年月日	主な議題
第24回(決議の省略)	平成27年 4月1日	事業計画一部変更、収支予算の補正等
第25回(決議の省略)	5月19日	事業計画一部変更、収支予算の補正等
第26回	5月27日	平成26年度事業報告・収支決算、平成27年度収支予算の補正等
第27回(決議の省略)	6月10日	事業計画一部変更、収支予算の補正等
第28回(決議の省略)	7月2日	事業計画一部変更、収支予算の補正等
第29回(決議の省略)	8月14日	平成27年度事業計画一部変更、収支予算の補正等
第30回	11月11日	職務執行状況報告、評議員選定委員会における議事の報告、各事業の成果報告
第31回	平成28年 3月23日	職務執行状況報告、平成28年度事業計画・収支予算、資金の借入方法及び借入限度額並びに償還計画等

(2) 評議員会を3回開催した。(決議の省略を含む)

回数	決議年月日	備考
第7回(決議の省略)	平成27年 4月1日	理事の選任について
第8回	6月19日	平成26年度事業報告・収支決算等
第9回(決議の省略)	平成28年 3月29日	理事の選任について

2 総務管理事業の経費内訳

項目	金額	備考
職員給与等	28,799千円	職員3人分
家賃等運営経費	43,171千円	理事会等運営経費、事務所家賃等
合計	71,970千円	

1-2 共通事業

県等の委託事業に計上される一般管理費を一元化し、公社の法人運営経費（理事会・評議員会の運営費用等）の執行を行い、公社全体の事業推進の円滑化を図った。

1 事業実績（55,859千円）

(1) 収入

事業名	金額（円）
一般管理費	
1. 海外事務所活動支援事業	6,986,945
2. 万国津梁産業人材育成事業	5,532,193
3. 中小企業課題解決プロジェクト推進事業	4,652,340
4. 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業	4,271,228
5. 沖縄国際物流ハブ活用推進事業	4,051,476
6. 新産業研究開発支援事業	3,063,242
7. 戦略的製品開発支援事業	2,777,454
8. 沖縄文化等コンテンツ産業創出支援事業	2,596,950
9. 県産工業製品海外販路開拓事業	2,354,822
10. スポーツ関連産業振興戦略推進事業	2,132,640
11. 設備貸与事業	2,108,264
12. 沖縄機能性食品推進モデル事業	1,507,894
13. 海外事務所等観光誘致機能強化事業	1,496,348
14. 中小企業経営革新強化支援事業	1,460,702
15. 沖縄ものづくり振興ファンド管理運営事業	1,343,102
16. 産業イノベーション制度推進事業	1,174,101
17. ベンチャー企業スタートアップ支援事業	1,045,039
18. 正規雇用化企業応援事業	829,978
19. 福建・沖縄友好会館管理運営事業	716,538
20. 建設業経営力強化支援事業	698,225
21. 世代間スキル継承型雇用促進事業	680,980
22. 機械類貸与事業	539,215
23. 県産品拡大展開総合支援事業	482,081
24. 経営サポート事業	406,627
25. 中国国際投資貿易商談会(CIFIT)運営事業	397,196
26. その他	2,553,612
合計	55,859,192

(2) 支出

事業名	金額 (円)	備考
1. 役員報酬	2,866,212	常勤・非常勤役員の報酬
2. 職員給与等	9,754,677	プロパー3名、派遣職員手当等
3. 賞与引当金	2,471,273	常勤役員、プロパー3名等
4. 賃金	1,686,782	非常勤職員の賃金1名
5. 嘱託員報酬	706,788	嘱託員健康診断費用等
6. 旅費交通費	835,950	常勤・非常勤役員、職員の旅費
7. 会議費	494,391	理事会・懇親会費等
8. 使用料及び賃借料	668,155	財務システム使用料等
9. 支払委託費	2,026,596	ネットワーク保守、顧問税理士報酬等
10. 支払負担金	379,580	関係団体負担金、職員研修負担金等
11. 租税公課	584,400	消費税、契約印紙等
12. その他	18,696,201	消耗品費、印刷費、通信運搬費等
13. 当期一般正味財産増額	14,688,187	
合計	55,859,192	

1-3 退職給付事業

プロパー職員に係る退職給付金を積み立て、特定資産として管理及び運営を行った。

1 事業実績

退職給付引当繰入 14名分

2 中小企業支援

2-1 中小企業総合支援事業

経営革新を図る中小企業者や創業を目指す起業家等を支援するため、窓口相談、専門家派遣、課題解決集中支援、ネット販売スキル構築支援、販路開拓等フォローアップ支援等の事業を実施し、ワンストップサービスの提供を行った。

1 事業実績（74,440千円）

(1) 支援体制整備事業

中小企業総合支援事業を推進するプロジェクトマネージャー及びサブマネージャーを配置し、商工会議所、商工会及びその他の中小企業支援機関と連携を図り、県内中小企業の支援を行った。また、中小企業者に対する支援策など幅広い情報を提供するため、経営支援ハンドブック「中小企業100の支援」を作成して周知した。

(2) 窓口相談等事業

相談窓口において、中小企業等が抱える様々な課題の相談に応えるため、プロジェクトマネージャー等による助言や専門家による商品開発等の相談に対応した。

(窓口相談件数)

項目	平成27年度実績	平成27年度計画
窓口相談	2,549件	—

(3) 専門家派遣事業

中小企業診断士、コンサルタント等民間の専門家を派遣し、中小企業・創業者の経営、技術、情報化等に係る診断・助言を行った。

(助成率：専門家派遣費用の3分の2)

項目	平成27年度実績	平成27年度計画
専門家派遣	160回	150回

(4) 情報提供事業

中小企業者向け支援施策や企業経営の参考となる情報を提供するため、情報紙（「沖縄ベンチャースタジオ」年3回発行）の作成、ホームページやメールマガジン（61回配信）等による情報発信を行った。

(5) 地域資源発掘支援事業

県プラットフォームの中核的支援機関として各支援機関との連携を強化するため、ワンストップサービスによる企業支援と情報共有化を図るための「プラットフォーム推進協議会」を2回開催した。

(6) 離島地域等中小企業支援事業

離島や北部地域の創業者や中小企業を支援するため、当該地域のニーズに即したテーマによるセミナー及び勉強会、個別相談会を開催した。また、当該地域において意欲の高い創業者や中小企業に対し、フォローアップ指導を行った。

項目	平成27年度実績	平成27年度当初計画
セミナー・個別相談会の開催回数	5回	5回
フォローアップ指導等の回数	11回	5回

(7) 取引マッチング支援事業

中小企業の取引を推進するため、受発注希望企業のデータを収集し、受発注企業に対して情報を提供し、取引をあっせんした。

項目	平成27年度実績	平成27年度当初計画
マッチング件数	35件	20件

(8) ネット販売スキル構築事業

ネットショップを活用して販路を開拓する中小企業に対し、スキル向上のためのセミナーを開催した。

項目	平成27年度実績	平成27年度計画
セミナー開催回数	1回	1回

(9) 課題解決集中支援事業

中小企業者が抱える様々な経営課題を解決するため、プロジェクトマネージャー等が課題解決に向けたハンズオン支援を行うとともに、各分野の専門家を活用したワークショップを実施した。

項目	平成27年度実績	平成27年度計画
課題解決集中支援企業数	2社	2社

(10) 販路開拓等フォローアップ支援事業

ア 過去に当公社事業にて支援した企業を対象に、開発された商品や技術の事業化を促進するため、マーケティングや販路開拓等のフォローアップ支援を行った。

項目	平成27年度実績	平成27年度計画
フォローアップ支援企業数	9社	10社

イ 中小企業者の県外販路開拓を推進するため、県外販路開拓に関するセミナーを開催し、県外商談会のコーディネートを実施した。

項目	平成27年度実績	平成27年度計画
県外商談会向けセミナー	2回	2回
県外商談会コーディネート	1回	1回

2-2 情報化支援事業

沖縄県情報化基盤整備促進基金(3億円)の運用益を活用し、中小企業に対する情報化支援活動の強化を図り、IT化の成功事例となる企業を創出するため、「ネット販売スキル強化支援事業」を実施した。

1 事業実績 (3,320 千円)

ネットショップを活用して販路開拓を強化する中小企業者等に対し、スキルの強化及び売上高の向上を図るため、売れるネットショップ構築のためのワークショップを実施した。

項目	平成27年度実績	平成27年度計画
企業数/ワークショップ開催数	5社/5回	5社/5回

2-3 経営サポート事業

県内中小企業が抱える様々な課題を解決するため、当社が保有する経営に関する専門的な支援ノウハウを有効に活用し、会員企業等の経営サポートを実施した。

1 事業実績 (5,478 千円)

(1) 有料セミナー

経営幹部や従業員等のスキルアップを図るため、企業ニーズに合わせた講演会や有料セミナーを開催した。

項目	平成27年度実績	平成27年度計画
セミナー開催回数	25回	24回

(2) プロモーションサポート

県内中小企業のプロモーション支援を行うため、ホームページやメールマガジン(計61回配信、登録者数約3,500名)、情報紙(「沖縄ベンチャースタジオ」年3回、各14,000部発行)等の情報配信機能を活用し、企業の商品紹介や企業紹介等を行った。また、県内外への販路拡大や市場調査を求める企業に対し、県内見本市への出展支援を行った。

項目	平成27年度実績	平成27年度計画
情報紙等紹介企業数	16社	40社
見本市への出展支援企業数	14社	12社

(3) ネットワーク会員

企業支援の拡充を図るため、ネットワーク会員を募り、セミナーや講演会を通じた人材育成支援及びホームページや情報紙等での広報支援を行った。

項 目	平成 27 年度実績	平成 27 年度計画
ネットワーク会員数/年	187 社	200 社

2-4 設備貸与事業

1 事業実績(経常費用 70,823 千円)

当事業の根拠法である「小規模企業者等設備導入資金助成法」の廃止に伴い、平成 27 年度より新規貸与業務を終了したことから、これまで貸与した企業に対して経営相談を継続するとともに債権回収等の管理業務を行った。

2-5 機械類貸与事業

1 事業実績(経常費用 487,242 千円) (貸与額 241,170 千円)

中小企業等が設備の近代化・合理化、経営基盤の強化を図るため、中小企業者等に代わって公社が機械設備を購入し、これを長期低利の割賦販売またはリースを行った。

項 目	平成27年度実績		平成27年度当初計画	
	件数	金 額	件数	金 額
割賦・リース	17件	241,170千円	22件	520,000千円

当年度の貸与執行実績は、貸与計画 520,000 千円 (22 件) に対し、貸与実績 241,170 千円 (割賦 241,170 千円 (17 件)、リース 0 千円 (0 件)) となり、46.4% の執行実績である。貸与企業を業種別に分類すると、件数では製造業が 10 件 (58.8%) と最も多く、次いで卸売・小売業・飲食店が 3 件 (17.6%)、サービス業が 2 件 (11.7%) である。

2-6 中小企業経営革新強化支援事業

中小企業の経営革新計画への取組を促進し、評価委員会の運営事務局、経営革新計画策定のアドバイスや承認後のハンズオン支援を行った。

1 事業実績 (17,353 千円)

(1) 評価委員会事務局の運営等

経営革新計画承認評価委員会事務局の運営及び経営革新計画承認申請企業に対する計画策定のアドバイスや事業の周知等を行った。

項目	平成27年度実績	平成27年度計画
評価委員会の開催回数	4回	4回
承認申請件数	27社	20社

(2) 承認企業のハンズオン支援

承認計画を着実に実行するため、承認企業の中から重点支援先を選定し、承認計画のフォローアップや経営アドバイス等によるハンズオン支援を実施した。

項目	平成27年度実績	平成27年度計画
ハンズオン支援企業数	10社	10社

2-7 建設業経営力強化支援事業

県内建設業者の経営改善や新分野進出等、経営力向上のための取り組みを支援するため、専任の建設業相談員を配置し、各種相談への対応、専門家派遣、セミナー開催及び各種情報提供を行った。

1 事業実績(8,295千円)

項目	平成27年度実績	平成27年度計画
相談件数	323件	300件
専門家派遣回数	32回	30回
セミナー開催回数	12回	12回

2-8 中小企業課題解決プロジェクト推進事業

県内中小企業の経営基盤強化を図るため、成長可能性のある県内中小企業の課題解決や企業連携プロジェクトに対し、プロジェクトマネージャー等による計画のブラッシュアップから計画推進のコーディネート等を一貫支援するとともに、プロジェクトの円滑な推進のための専門家派遣を行った。

1 事業実績(56,769千円)

平成27年度は、採択件数34件、支援企業数60社であり、県が補助金381,697千円を交付した。

事業名	平成27年度実績	平成27年度計画
課題解決プロジェクト 推進事業採択件数	23件	20件
企業連携プロジェクト 推進事業採択件数	11件	10件
合計	34件	30件

2 支援内容実績（計 34 件）

(1) 課題解決プロジェクト推進事業 採択 23 件

成長可能性の高いプロジェクトを有する県内中小企業者を対象に、企業が抱えるさまざまな経営上の課題を解決するため、実行力のある提案プロジェクトに対し、公社内プロジェクトマネージャーによるハンズオン支援を行った。

（課題解決プロジェクト 採択 23 件 支援期間：H27. 6. 17～H28. 2. 29）

NO	採択企業名	プロジェクト名
1	株式会社ピザハウス	料理の鉄人と連携し熟成牛の展開を基軸としたブランドの再生プロジェクト
2	株式会社石川酒造場	泡盛蒸留粕を有効利用した新規乳酸発酵素材の商材化
3	株式会社 セルリアンブルー	アジアに届け！インバウンドマーケット受注体制強化及びおもてなし商品開発プロモーション
4	株式会社 DMC 沖縄	発地営業を可能にするための、体制改革/強化プロジェクト
5	株式会社 フロンティアリゾート	「Hotel Sunset American」外国人集客強化と人材育成の構築
6	株式会社一番	モズクをいつでも簡単に食べられる食材に加工品化
7	株式会社クロックワーク	ボトルネックの解消に向けた社内ノウハウ標準化と販路拡大事業
8	株式会社アドスコープ	ビックデータ分析による顧客リレーションシステム構築プロジェクト
9	合同会社琉宴	飲食事業の海外展開におけるブランド開拓と商品展開プロジェクト
10	平田観光株式会社	インバウンド向け、石垣島・八重山観光の情報発信強化プロジェクト
11	有限会社金城ミート	『無投薬・沖縄果実粕発酵配合飼料（シークワァーサー、アセローラ）で育てた純血アグーの商品開発とブランディング』
12	株式会社グランディール	「Beni（ハイビスカス）のあるLife Style」の提案
13	有限会社東和	EV充電インフラの利便性向上とEV専任人材育成による販路拡大プロジェクト
14	沖縄県春ウコン 事業協同組合	ウコン青枯病蔓延防止プロジェクト
15	株式会社パシフィック・ホ スピタリティ・グループ	日本スパカレッジ オリジナルカリキュラム開発による知財構築と国内海外販路拡大事業
16	株式会社 琉球ドルチェテラス	『今帰仁村農産品を活用した新商品（古宇利島特産品・カフェメニュー）の沖縄ファン1,000万人へのPR（ブランディング）大作戦』

NO	採択企業名	プロジェクト名
17	株式会社さうすウェブ	ダイアライフ（透析患者お役立ちシステム）ビジネスモデル構築
18	株式会社しゃりや	琉大ゴールドを活用した製造販売とビジネスモデルの確立
19	株式会社ぬちまーす	ぬちまーすブランディングプロジェクト
20	有限会社ダイユウ産業	沖縄県産高級フルーツの新しい流通モデルの構築
21	株式会社 アイティオージャパン	保育所、介護福祉施設向けの天然アロマ活用空間プロジェクト
22	株式会社ライト工務店	自分らしい住まいを自分でつくる 『DIY 賃貸アパート事業』
23	有限会社 フロンティアーズ	沖縄の住環境の向上とゼロエネルギー住宅の普及に向けた研究と開発(ZEH-Okinawa プロジェクト)

(2) 企業連携プロジェクト推進事業 採択 11 件

県内中小企業者に波及効果の高い提案プロジェクトを有する県内の中小企業者等を対象に、中小企業者が抱えるさまざまな共通課題（業界課題等）を解決するため、実行力のある企業連携プロジェクトに対し、公社内プロジェクトマネージャーによるハンズオン支援を行った。

(企業連携プロジェクト採択 11 件 支援期間：H27. 6. 17～H28. 2. 29)

NO	採択企業名	連携企業名	プロジェクト名
1	有限会社 永吉豆腐加工所	沖縄繁多川島豆腐めん事業 協同組合、株式会社プロダク ツ・プランニング、オキコ株 式会社	琉球王朝時代から伝統ある繁多川豆腐を 使った島豆腐麺の開発
2	株式会社 佐平建設	株式会社クロトン、 アーキテクトラボ、ハローム	沖縄特化型既存住宅流通活性化プロジェ クト
3	株式会社レイメイ コンピュータ	株式会社 F Bアシスト沖縄、 東芝テック株式会社	小規模事業者向けPOSシステムの製品 力アップ及び共通ポイント事業への取組 み
4	株式会社 沖縄 ファミリーマート	株式会社リウボウインダス トリー、株式会社みなと食品	生産・販売・開発連動 プレミアム特産品 ブランディング事業 「離島のいいもの沖縄セレクション」プ ロジェクト
5	株式会社 御菓子御殿	沖縄ハム総合食品株式会社、 有限会社比嘉酒造	読谷地域へのインバウンド戦略の構築と 海外販路拡大計画
6	有限会社 石垣島 ショッピングプラザ	八重山南風堂株式会社、 丸正印刷株式会社	石垣島川平地域の地域活性化プロジェク ト
7	オリオンビール 株式会社	株式会社青い海、 株式会社沖縄県物産公社	海外ローカルマーケットでのブランド構 築・販売拡大プロジェクト

NO	採択企業名	連携企業名	プロジェクト名
8	ソニービジネス オペレーションズ 株式会社	オリックス・ビジネスセンタ ー沖縄株式会社、株式会社フ ラッシュエッジ、株式会社琉 球新報開発	「沖縄県事務職育成連携協会」設立準備 のための協会事業検証プロジェクト
9	株式会社新垣通商	株式会社健食沖縄、 沖縄パウダーフーズ株式会 社	台湾ドラッグストアの店舗販売と、現 地健康イベントを活用した、マーケティ ングによる台湾ドラッグストア向け沖 縄健康食品の開発
10	株式会社 沖縄ウコン堂	有限会社勝山シークワサー ー、沖縄県漁業協同組合連合 会、株式会社沖縄TLO	沖縄スーパーフードプログラムによる沖 縄独自の知的資産をコンテンツ活用した 沖縄産健康素材継続的販売モデルの構築
11	ヘリオス酒造 株式会社	照屋農産、農業生産法人株式 会社ヘリオスファーム、 株式会社ていだスクエア	沖縄発 グローバル農商工連携〈6次産 業化〉エコフィード・フードシステム構 築事業

2-9 県産品拡大展開総合支援事業

県産品の県外（日本国内に限る）への販路拡大を促進することにより、県内製造業が県経済振興の一翼を担う移外型産業として成長し、自立型経済の構築に向けた基盤を形成することを目的に当該事業を実施した。

1 事業実績(5,727千円)

県産食品製品の国内販路開拓・拡大の促進を図るため、見本市・商談会出展やバイヤー等招聘、販売促進プロモーション等の支援を実施した。

また、補助事業の実施に当たっては、必要に応じて助言等のハンズオン支援を行った。

項 目	平成 27 年度実績	平成 27 年度計画
テスト販売・販売促進支援	41 件 (18 社)	40 件
県外流通事業者等招聘支援	25 件 (6 社)	25 件
見本市・商談会等出展助成	73 件 (26 社)	75 件
沖縄情報発信支援	19 件 (7 社)	10 件

2-10 中小企業ハンズオンフォローアップ支援事業

県内中小企業支援施策にて採択され、支援期間終了後に停滞するプロジェクト等の活性化を図るため、プロジェクトのフォローアップ、経営課題の解決、経営アドバイス等のハンズオン支援を行った。

また、「OKINAWA 型産業応援ファンド事業」（基金 50 億円）を効果的に推進するため、公募等に係る事務や採択された中小企業者の新商品開発やサービスの商品化等のハンズオン支援を行った。

1 事業実績（27,555 千円）

(1) フォローアップ支援

項目	平成27年度実績	平成27年度計画
ハンズオン支援件数	6件	6件

主な支援内容

	企業名	主な支援内容
1	一般社団法人 南城市観光協会	店舗スタッフの教育及び店舗レイアウト見直し
2	株式会社 スペースチャイナ	中国語人材バンク管理システム構築のための要件定義支援
3	株式会社カロリア	広告及び販売戦略の策定支援
4	株式会社 グラスアート藍	業務効率化（レジ・経理・在庫管理）、既存 Web サイトリニューアル支援
5	西表島グリーンファーム	店舗集客（看板、チラシ等）及び商品レシピ開発
6	有限会社月桃花	新規集客及びリピート顧客拡大のためのツール開発等

(2) OKINAWA 型産業応援ファンド・ハンズオン支援

項目	平成27年度実績	平成27年度計画
ハンズオン支援件数	23件	26件

主な支援内容

	企業名	主な支援内容
1	株式会社琉球ファクトリー	ブランディング強化に向けた情報整理、在庫回転率の改善
2	有限会社ビバーチェ	知財管理、販路拡大
3	合同会社やんばる彩葉	マーケティング戦略、パッケージ開発
4	株式会社ゼロテクノ沖縄	デザインや BtoC への発信に対するアドバイス
5	フローモ	販路拡大に向けた体制構築
6	農業生産法人株式会社 今帰仁ざまみファーム	商品開発及び海外市場向け販路開拓
7	有限会社育陶園	メディアを活用した販売戦略
8	農業生産法人株式会社 オルタナティブファーム宮古	開発方法の抜本的な見直し及び生産体制構築
9	有限会社ホーセル	伝統工芸を効率的に商品開発する上でのマッチング
10	久米仙酒造株式会社	消費者ニーズを反映させた商品開発及びブランディング

	企業名	主な支援内容
11	株式会社くがに菓子本店	営業力強化
12	株式会社オキネシア	派生商品の開発サポート及び展示会や見本市での訴求方法
13	キューカンパニー株式会社	伝統工芸作家とのマッチング及びブランディング
14	有限会社エバグリーン	パッケージ及びネーミング等のブランディング
15	株式会社黒糖本舗垣乃花	パッケージやコンセプトの立案、事業進捗のプロジェクト管理
16	COVER	メディアを活用した販売戦略
17	株式会社クレイ沖縄	販売に繋がる商品設計
18	琉球インタラクティブ株式会社	リパッケージング及び商談同行
19	いまいパン	焼菓子のセット販売によるブランド構築及び販路拡大
20	株式会社琉球体感サプリ	海外への市場調査同行及び海外向け商品のブランド構築
21	有限会社ボンファン	オリジナル焼菓子のリブランディング
22	Glass Works ちゆき	商品コンセプト構築及びポスターを活用した集客増加
23	有限会社グリーンプラン新城	商談同行支援

2-11 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業

中小企業・小規模事業者の経営支援体制を強化するため、「よろず支援拠点」を設置し、既存の経営支援体制では十分に解決できない事業者の経営相談に対し、課題に応じた適切なチームを編成して総合的・先進的な経営アドバイスを実施した。また、相談内容に応じて最適な支援機関等を紹介した。

1 事業実績（50,742千円）

(1) 支援体制整備

中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業を推進するコーディネーター及びアシスタントを配置した。

項目	平成27年度実績	平成27年度計画
コーディネーター	1名	1名
サブコーディネーター	9名	9名

(2) よろず相談

中小企業・小規模事業者の経営相談に対応するため、コーディネーター及びアシスタントによる先進的な経営アドバイスを実施した。

項目	平成27年度実績	平成27年度計画
相談対応件数	3,950件	—

(3) 課題解決支援

既存の支援体制では十分に解決できない経営課題に対応するため、コーディネーター及びアシスタント（サブコーディネーター）を中心とした支援チームを編成し、経営課題解決に向けた総合的な経営アドバイスを実施した。

項目	平成 27 年度実績	平成27年度計画
課題解決件数	946 件	—

2-12 産業イノベーション制度推進事業

経営能率の向上を図る企業や地域資源を活用した新事業を創出する企業などの設備投資を促進するため、設備投資計画に伴う税の優遇措置に係る申請について、事前の要件審査を行った。

1 事業実績（13,948 千円）

平成 27 年度は、制度に関する周知や申請に係る事前相談、申請企業の事前審査等を行い、沖縄県から 97 件（申請 82、変更申請 15）の認定を得た。

2 事前審査実績

番号	企業名	対象事業
1	北大東製糖株式会社	製造業
2	翔南製糖株式会社	製造業
3	ジーマ株式会社	卸売業
4	久米島製糖株式会社	製造業
5～7	株式会社御菓子御殿（3 件）	製造業
8	株式会社沖縄マツバラ	製造業
9	三和金属株式会社	卸売業
10	株式会社沖縄ホームル	製造業
11	沖縄トヨタ自動車株式会社	卸売業
12	株式会社コスモ総業	経営コンサルタント業
13	合資会社沖縄チョコ工房	製造業
14	シンコー沖縄株式会社	卸売業
15	株式会社KKI	製造業
16	株式会社ゼロテクノ沖縄	製造業
17	大東糖業株式会社	製造業
18	坂下水産株式会社	製造業
19～20	沖縄ハム総合食品株式会社（2 件）	製造業
21	沖縄協同ガス株式会社	卸売業
22	株式会社仲田建材	卸売業
23	株式会社拓琉リサイクル研究センター	卸売業
24	沖縄ハム総合食品株式会社	製造業

番号	企業名	対象事業
25～27	沖縄コカ・コーラボトリング株式会社 (3件)	製造業
28	有限会社中央食品加工	製造業
29～31	沖縄ハム総合食品株式会社 (3件)	製造業
32～39	沖縄電力株式会社 (8件)	電気業
40	石垣島製糖株式会社	製造業
41	株式会社フジタクリエイション	製造業
42	農業生産法人株式会社マルシェ沖縄	製造業
43	琉球物流株式会社	倉庫業
44	株式会社トリム	製造業
45	株式会社シュアナチュラル	製造業
46	株式会社みなしょう	製造業
47	株式会社レイ企画	製造業
48～49	エムアンドビー株式会社 (2件)	製造業
50～52	沖縄テクノクリート株式会社 (3件)	製造業
53～56	オリオンビール株式会社 (4件)	製造業
57	拓南鐵建株式会社	製造業
58	有限会社東和	卸売業
59	株式会社SEAVEN	卸売業
60	ジーケイフーズ株式会社	製造業
61	宮古製糖株式会社	製造業
62	ウィングコーポレーション株式会社	製造業
63	有限会社なかや食材	卸売業
64～69	沖縄電力株式会社 (6件)	製造業
70	株式会社拓琉金属	製造業
71	株式会社大琉商事	製造業
72	株式会社沖縄マツバラ	製造業
73～75	株式会社御菓子御殿 (3件)	製造業
76	久米島製糖株式会社	製造業
77	光文堂コミュニケーションズ株式会社	製造業
78	有限会社サン印刷	製造業
79	エムアンドビー株式会社	製造業
80～81	オリオンビール株式会社 (2件)	製造業
82	ザ・テラスホテルズ株式会社	製造業

変更申請

番号	企業名	対象事業
1	株式会社沖創建設	製造業
2	沖縄コーテック株式会社	製造業
3	株式会社沖縄UKAMI養蚕	製造業

番号	企業名	対象事業
4～6	沖縄電力株式会社（3件）	電気業
7	株式会社沖縄UKAMI養蚕	製造業
8	合同会社沖縄チョコ工房	製造業
9	株式会社みなしょう	製造業
10	株式会社沖縄マツバラ	製造業
11	株式会社SEAVEN	卸売業
12～14	琉球物流株式会社（3件）	運送業
15	沖縄明販株式会社	運送業

2-13 沖縄機能性食品推進モデル事業

健康食品市場において、品質と機能性に優れた沖縄ブランドの健康食品の販路拡大を図ることを目的として、ブランド力強化のための短期的・長期的戦略を検討し、業界一体となって取り組む推進モデルの取りまとめ、県内外に向けた効果的なプロモーションを実施した。

1 事業実績（17,916千円）

平成27年度は、プロモーション活動を4回、業界向けセミナー・勉強会を6回開催した。

項目	平成27年度実績	平成27年度計画
プロモーション活動	4回	4回
業界向けセミナー・勉強会	6回	6回

2 支援内容実績

(1) プロモーション活動

項目	内容
WEBカタログの開設	県内健康食品業界にはこれまでになかった、業界の商品を横断的に集約した、バイヤー向けのマッチングサイト「沖縄健康・機能性食品バイヤーズカタログ」を構築
沖縄の産業まつり出展	県民をターゲットに、沖縄県産の健康素材の紹介、沖縄県内企業の扱う健康食品の魅力を展示紹介
県外アンテナショップ出展	沖縄好きの首都圏内に在住する県外消費者をターゲットに、展示ブースで県産素材の紹介（効果効能含む、実物含む）を行い、県産素材の魅力をPR
健康博覧会2016出展	県外バイヤーをターゲットに、沖縄健康産業協議会各会員の主力商品の展示を行い、県産健康食品の魅力をPR

(2) 業界向けセミナー・勉強会

項 目 (回 数)	内 容
業界向けセミナー (計2回)	県内事業者を対象として、機能性表示食品制度の周知及び商品開発等に役立つセミナーを開催
「機能性表示食品制度」勉強会 (計4回)	県内事業者を対象として、機能性表示食品制度へ対応するために必要となる研究レビュー作成手順等に関する勉強会を開催

3 新事業の創出・ベンチャー企業の育成

3-1 OKINAWA 型産業応援ファンド事業

OKINAWA 型産業応援ファンド(50 億円)の運用益を財源として、中小企業者等が実施する地域資源等を活用した商品やサービス、また、OKINAWA 型産業（健康・バイオ関連産業や観光関連等産業等)の新たな商品開発やサービスの事業化を促進するため、費用の助成やハンズオン支援などの支援を行った。

1 事業実績 (85,451 千円)

平成 27 年度は、新商品開発等支援事業 4 件、地域資源活用支援事業 13 件、売れる化支援事業 6 件の合計 23 件に対し、費用の助成及びハンズオン支援を行った。

事業名	平成27年度実績	平成27年度計画
新商品開発等支援事業	4件（うち継続2件）	5件
地域資源活用支援事業	13件（うち継続8件）	13件
売れる化支援事業	6件	8件

2 支援内容実績 (計 23 件)

【新商品開発等支援事業】平成 27 年度新規採択 2 件 支援期間：H27.4～H28.3

企業名	ビジネスプラン名
合同会社やんばる彩葉	本部町産アセロラの種子粉末を使用したヘルスケアサプリメントの商品化
株式会社ゼロテクノ沖縄	フライアッシュ（石炭灰）を活用した沖縄県産建築資材開発事業

【新商品開発等支援事業】平成 26 年度採択 継続企業 2 件 支援期間：H26.4～H28.3(2 年目)

企業名	ビジネスプラン名
株式会社琉球ファクトリー	沖縄県産島ぞうりの製造・販路開拓を通じた「島ぞうり」ブランドの構築
有限会社ビバーチェ	すべての女性に夢と輝きを！沖縄発ノンアレルギー紙ジュエリー

【地域資源活用支援事業】平成 27 年度新規採択 5 件 支援期間：H27.4～H28.3

企業名	ビジネスプラン名
キューカンパニー株式会社	スポーツ・MICE シーンへの沖縄デザインインプットプラン
有限会社エバグリーン	沖縄県産廃棄ニンジン葉を活用した高機能消臭関連商品開発
株式会社黒糖本舗垣乃花	自社栽培「無農薬サトウキビ」でサクサク食感の「エアイン黒糖」の商品化

企業名	ビジネスプラン名
COVER	沖縄から世界へ！ 琉球藍×ラグジュアリーリゾートファッション
株式会社クレイ沖縄	オーガニック県産米を活用した消臭粉末もろみ酢商品開発・ ブランディング事業

【地域資源活用支援事業】平成26年度採択 継続6件 支援期間：H26.4～H28.3（2年目）

企業名	ビジネスプラン名
農業生産法人株式会社 オルタナティブファーム宮古	摘果マンゴーの酵素ジュースならびに関連商品の開発
有限会社ホーセル	ホタルガラスと紅型等の沖縄伝統工芸アパレルの全国展開
有限会社育陶園	日常で使いたい壺屋焼&大切な人へ贈りたい壺屋焼の開発
久米仙酒造株式会社	泡盛ベースの沖縄野菜酵素入り新規リキュール開発プロジェクト
株式会社くがに菓子本店	県産ヤマノ（山芋）を活用した和洋菓子の開発
株式会社オキネシア	カーブチーの香りを活用した香水と紅茶の開発及びブランディング

【地域資源活用支援事業】平成25年度採択 継続企業2件 支援期間：H25.4～H28.3（3年目）

企業名	ビジネスプラン名
フローモ	沖縄産蜂蜜を活用したトラベルコスメセットの開発
農業生産法人株式会社 今帰仁ざまみファーム	沖縄伝統島野菜クワンソウを活用した商品開発及び販路開拓

【売れる化支援事業】平成27年度採択6件 支援期間：H27.7～H28.3

企業名	ビジネスプラン名
琉球インタラクティブ株式会社	「琉球ドルチェシリーズ」売れる化ブラッシュアッププロジェクト
いまいパン	「歴史散歩～琉球・世界遺産 Sweets シリーズ」のリニューアルによるブランド力強化と販路拡大！
株式会社琉球体感サプリ	台湾を中心としたアジア市場への販路拡大
有限会社ボンファン	県産安心焼菓子で待ちから攻めへの商品販売へ
Glass Works ちゆき	ガラスに閉じ込めた埋もれた地域資源の物語を付加価値にするプロジェクト
有限会社グリーンプラン新城	なきじん月桃茶の県内外への販路、周知拡大

3-3 ベンチャー企業投資事業

1 事業実績(管理のみ)

ベンチャー企業の成長を促進するため創設された直接金融制度であり、平成13年度から平成17年度までの間、株式10社66,913千円、出資1社50,000千円、投資総額11社、12件、116,913千円の投資支援を行い、平成17年度に新規投資を終了した。

3-4 沖縄文化等コンテンツ産業創出投資事業

1 事業実績(管理のみ)

沖縄県の文化等を活用したコンテンツ制作プロジェクトの資金調達を支援するため、プロジェクトに対して投資を行う投資事業有限責任組合に対し、平成23年2月に375,000千円の出資を行った。

<参考>

ファンド名：沖縄文化等コンテンツファンド投資事業有限責任組合

- ・ファンド組成額 5億円（うち公社出資額：3億7,500万円）
- ・無限責任組合員：テクノロジーシードインキュベーション株式会社
- ・存続期間：平成23年2月10日～平成29年12月31日

【投資先】

プロジェクト名	企業名	投資価額(円)
オリジナル短編キャラクターアニメーションシリーズ世界配給企画（バナパラプロジェクト） ※作品はフルCGアニメ「banapara♪」	城間英樹	43,500,000
劇場用映画「Kara Kara」	(株)ククルビジョン	30,000,000
沖縄・石垣島の魅力をペンギンパワーで全国に発信！お客様（映画ファン）参加型映画制作プロジェクト「ペンギン夫婦がつくった石垣島ラー油のはなし」	リッツプロダクション(株)	23,800,000
沖縄型新エンターテインメントシアタープロジェクト「Tee!Tee!Tee!」	(株)シュガートレイン	50,000,000
劇場用映画「旅立ちの島唄～十五の春～」	(株)沖縄映像センター	13,650,000
映画「エイカーズ」	(株)エイカーフィルム	5,250,000
きゅうこんギャラクシー	沖縄文化等コンテンツファンド(株)	12,000,000
劇場用映画「神人」	(株)航時者	15,000,000

プロジェクト名	企業名	投資価額(円)
ワーク・エンターテインメント・プラットフォーム「SEOクエスト」	ゆいワークス(株)	20,000,000円
スマートフォンARペットアプリ「ペパット」	(株)Atchoum(アチューム)	5,000,000円
スマートフォン向け恋愛アドベンチャーゲーム「琉球異聞 朱桜の繫」	(株)あしびカンパニー	20,000,000円
「沖縄コンテンツセンタープロジェクト」	沖縄クレーラー(株)	50,000,000円
沖縄のクリエイターとのコラボレーションによるスマートフォン向けゲーム制作プロジェクト ※平成24年9月26日付けで投資契約を解除	(株)マブリット	20,000,000円

3-5 沖縄文化等コンテンツ産業創出支援事業

沖縄文化等コンテンツファンド投資事業有限責任組合と連携し、コンテンツ制作を目指す事業者を対象に、コンテンツ制作プランのブラッシュアップや県外・海外市場を見据えた販路開拓、知財戦略の構築、資金と工程の管理ノウハウの蓄積などにわたるハンズオン支援を行った。

1 事業実績 (30,852千円)

県内の企業を中心に投資先候補に対するハンズオン支援を行い、沖縄文化等コンテンツファンド投資事業有限責任組合から3プロジェクトに投資を実行した。

項目	平成27年度実績	平成27年度当初計画
投資案件支援	3件	5件
応募案件件数	3件	15件
セミナー開催	2回	2回

(1) 投資実行案件

プロジェクト名	オリジナル短編キャラクターアニメーションシリーズ「バナパラ♪」
企業名	バナパラ有限責任事業組合
プロジェクト概要	南の島を舞台に、魔法のバナナの樹をめぐる、番犬のブルドッグとバナナ泥棒のゴリラや相棒のフルーツバットと隣人達が織りなすトロピカルコメディ。短編CGアニメーション ※平成27年5月及び6月に投資実行

プロジェクト名	スマートフォン向け恋愛アドベンチャーゲーム「琉球異聞 朱桜の繫」
企業名	(株)あしびカンパニー
プロジェクト概要 沖縄発、沖縄を舞台にした本格的ゲームアプリ。”琉球王国”を舞台にした乙女系恋愛アドベンチャーゲーム。 ※平成 27 年 6 月に投資実行	

プロジェクト名	沖縄コンテンツセンタープロジェクト
企業名	沖縄クレーラー(株)
プロジェクト概要 沖縄県のクラウド基盤を用いた各種コンテンツ集約センターとして、アジア・世界に向けたコンテンツの配信拠点となることを目的とし、独自でも映像制作・編集業務を行う。 ※平成 27 年 11 月に投資実行	

3-6 沖縄ものづくり振興ファンド管理運営事業

中小ものづくり企業の資金調達手法の多様化を図り、当該企業の競争力を強化するため、県内金融機関とともに設立した「沖縄ものづくり振興ファンド有限責任事業組合」を運営するとともに、出資による資金の供給及び経営支援を実施した。

1 事業実績 (17,000 千円)

今年度は、県内金融機関と共同で 3 社に対し出資を実行した。

項目	平成 27 年度実績	平成 27 年度計画
出資件数	3 件	8 件

出資先

企業名	種類	出資金額
(株)ゼロテクノ沖縄	種類株式	149,988,000 円
(株)トリム	種類株式	50,000,400 円
(株)ナノシステムソリューションズ	種類株式	90,000,000 円
合計	—	289,988,400 円

<参考>

- ファンド名： 沖縄ものづくり振興ファンド有限責任事業組合
組合員： 公益財団法人沖縄県産業振興公社、株式会社琉球銀行
株式会社沖縄銀行、株式会社沖縄海邦銀行、コザ信用金庫
組成額： 15.25 億円（うち公社出資額：12.55 億円）
存続期間： 平成 26 年 12 月 18 日～平成 34 年 3 月 31 日

3-7 新産業研究開発支援事業

沖縄県において、成長意欲のあるベンチャー企業等（IT・バイオ・環境関連分野）の優れた研究開発を支援し、研究開発成果の事業化を目指すとともに、新産業の核となるベンチャー企業等を育成することを目的としてハンズオン支援を行った。

1 事業実績（38,011 千円）

(1) 採択件数

研究開発プロジェクトの公募を行ったところ、22 件の申請があり、5 社を採択した。

支援策：補助金額 40,000 千円以内/年度
補助期間 2 カ年度以内

項目	平成 27 年度実績	平成 27 年度当初計画
採択件数	5 件	4 件

(2) 採択案件

研究テーマ	発展途上国及び日本の在宅医療に使用可能な、安価で携帯性に優れた PC ベースの周波数可変超音波画像診断装置プローブとそのサービスプラットフォームの開発
業種	I C T
企業名	レキオ・パワー・テクノロジー株式会社

研究テーマ	クラウド型多言語対応の商品情報プラットフォーム研究
業種	I C T
企業名	株式会社アイディーズ

研究テーマ	沖縄海洋資源から発見した新規母核を持つ抗真菌剤カケロマイシン及びその誘導体の開発
業種	バイオ
企業名	株式会社シード探索研究所

研究テーマ	遺伝子組換えカイコによるノロウイルス検査キット及び結核等感染症検査キットの開発
業種	バイオ
企業名	株式会社琉球免疫研究所

研究テーマ	光触媒コーティング層を有する光硬化型FRPによるプラスチック成型複合体
業種	環境
企業名	ユーヴィックス株式会社

3-8 戦略的製品開発支援事業

沖縄県における競争力のあるものづくり産業の振興を図るため、県内企業と大学、又は試験研究機関等による、地域資源や特性を活かした付加価値の高い製品開発プロジェクトに対し、資金的支援及びハンズオン支援を行った。

1 事業実績（32,996千円）

製品開発プロジェクトの公募を行い、新たに6社を採択した。

採択企業と連携を密にすることで、製品開発の進捗や課題を把握し、ハンズオンマネージャー、専門コーディネーターによるハンズオン支援を行った。

項目	平成27年度実績	平成27年度当初計画
採択件数	6件	5件

(1) 採択案件 (新規採択)

製品開発テーマ	うるま市での次期脳外科用高倍率手術顕微鏡の開発と中国向け製造販売の事業化
企業名	・ 管理法人 三鷹光器（株） ・ 共同体 大阪市立大学大学院医学研究科

製品開発テーマ	次世代デバイス製造向 高純度薬液流量制御装置の開発
企業名	・ 管理法人 (株)ADO ・ 共同 体 アドバンス電気工業(株)、(株)エー・シー・イー

製品開発テーマ	世界初の綿形状の人口骨充填剤として、外傷領域での FDA の販売認可済みであるレボシスの、脊椎領域向け新商品としての改良・開発と米国での販売認可取得
企業名	・ 管理法人 オルソリバーズ(株) ・ 共同 体 国立大学法人名古屋工業大学大学院工学研究科

製品開発テーマ	ガイド波式超音波流量計 流量コントローラの開発
企業名	・ 管理法人 東京計装(株) ・ 共同 体 沖縄県工業技術センター(金型技術研究センター)、(株)アツデン

製品開発テーマ	シークワサー搾り残渣を用いた排尿トラブル改善食品の開発
企業名	・ 管理法人 (株)沖縄リサーチセンター ・ 共同 体 国立大学法人琉球大学教育学部化学科、サザンナイトラボラトリー有限責任事業組合、静岡県立大学院大学薬食研究推進センター

(新規採択・今年度までの支援企業)

製品開発テーマ	自主発電による稼働可能な廃水処理システムの開発
企業名	・ 管理法人 (株)クリエイトES ・ 共同 体 沖縄科学技術大学院大学
(成果) 微生物の特性を活かして廃水中の有機物を分解除去しながら電気を発生させる微生物電池(MFC)機能を有する廃水処理システムの設置を完了し、排水処理の評価を行い、良好な結果を得ることができた。	

3-9 沖縄中小ものづくり企業投資事業

県内の中小ものづくり企業が、直接金融により円滑に資金を調達できるよう、県内金融機関とともに組成した「沖縄ものづくり振興ファンド有限責任事業組合」に対し平成26年12月に1,255,000千円の出資を行った。

1 事業実績(管理のみ)

3-6「沖縄ものづくり振興ファンド管理運営事業」にて既述。

3-10 おきなわ新産業創出投資事業

県内のベンチャー企業（IT、バイオ、環境関連）等への資金的支援を行なうため、県内企業やベンチャーキャピタル等が協調して組成した「おきなわ新産業創出投資事業有限責任組合」へ出資を行った。

1 事業実績（管理のみ）

平成 27 年度は、1 社（沖縄プロテイントモグラフィ（株）：50,000 千円）に対する追加投資が実行された。また、1 社（（株）GIOT）の株式売却がなされた。

ファンド名：おきなわ新産業創出投資事業有限責任組合

- ・無限責任組合員：バイオ・サイト・キャピタル株式会社
- ・ファンド組成額 10 億円（うち公社出資額：7.5 億円）
- ・存続期間：平成 22 年 1 月 29 日～平成 31 年 1 月 28 日

2 出資先

企業名	種類	取得価額
オーピーバイオファクトリー(株)	普通株式	45,000,000 円
	新株予約権付社債	15,000,000 円
沖縄プロテイントモグラフィ(株)	普通株式	60,000,000 円
(株)先端医療開発	普通株式	15,000,000 円
ORTHOREBIRTH(株)	普通株式	11,000,000 円
合 計	—	146,000,000 円

3-11 沖縄ベンチャー投資ファンド組成事業

成長可能性の高いベンチャー企業の事業化段階における資金調達を支援するため、県内企業やベンチャーキャピタル等が協調して組成した「沖縄ベンチャー育成ファンド投資事業有限責任組合」へ平成 17 年度から 20 年度にかけて出資を行った。

1 事業実績（管理のみ）

平成 27 年度は、投資企業全て（（株）植物ゲノムセンター、メビオール(株)、サンネット(株)、（株）ハプロファーマ、アクシオヘリックス(株)、（株）沖縄ソフトウェアセンター、（株）ドリーム・アーツ沖縄）の株式売却がなされ、平成 28 年 3 月 30 日をもって満期を迎えた。

平成 28 年度に、組合の清算及び事業結果の総括を実施する予定である。

ファンド名：沖縄ベンチャー育成ファンド投資事業有限責任組合

・無限責任組合員：株式会社バイオフロンティアパートナーズ
株式会社ヒューマンキャピタル

・ファンド組成額 4.1 億円（うち公社出資額：2 億円）

・存続期間：平成 18 年 3 月 31 日～平成 28 年 3 月 30 日

参考：公社出資期日

・平成 18 年 3 月 100,000 千円

・平成 18 年 6 月 40,000 千円

・平成 19 年 9 月 30,000 千円

・平成 20 年 6 月 30,000 千円

3-12 沖縄型上場基盤整備促進事業

有望な県内ベンチャー企業が TOKYO PRO-Market 市場から資金を調達できるよう、平成 24 年度に上場支援アドバイザー企業、株式会社 OKINAWA J-Adviser の設立支援ならびに出資（50,000 千円）を行った。

今年度は株式会社 OKINAWA J-Adviser とアドバイザー契約を締結している株式会社デンタス、WBF リゾート沖縄株式会社が、東京証券取引所 TOKYO PRO Market 市場に株式上場を果たしている。

<参考>

企業名：株式会社 OKINAWA J-Adviser

事業内容：①TOKYO Pro-Market 指定アドバイザー

②コンサルティング事業

③技術評価事業

④その他事業

3-13 ベンチャー企業スタートアップ支援事業

県内ベンチャー企業の成長を促すことを目的として、市町村、商工会、BI 施設、大学等からなるベンチャー支援ネットワークを機能的に運営するとともに、成長が期待できるベンチャー企業への確・迅速なハンズオン支援を実施した。

1 事業実績（13,279千円）

今年度は、成長が期待できる先進的なビジネスプランを有する企業7社を採択し、ハンズオン支援を行った。併せて、起業啓発活動及びセミナー等を20回開催した。

項目	平成27年度実績	平成27年度計画
支援企業数	7社	10社
起業啓発活動（相談会等）及びセミナー等開催回数	20回	20回

支援企業

企業名	ビジネスプラン名
ジョイリー(株)	天然エナジードリンク開発プロジェクト
合同会社 OTW	沖縄物産品の海外展開
(社)沖縄伝統空手古武道ブランド総研	沖縄伝統空手古武道の商品開発&ブランディング
ジャパンインテグレーション(株)	ドローン・ICTを活用した有害鳥獣対策及び農地、農作物状況情報サービス
(株)セキュアイノベーション	セキュリティ人材の育成およびネットセキュリティーサービス
(株)Payke	Pake [ペイク]
(株)ゴールドバリュークリエーション	クラウド型マルチポスト予約管理 CRM 共同開発

3-14 スポーツ関連産業振興戦略推進事業

県内スポーツ産業の振興を推進することを目的として、有望なスポーツビジネスのプロジェクトに対し費用を補助するとともに、専門コーディネーター等による計画のブラッシュアップからプロジェクト推進のためのハンズオン支援等を実施した。また、新たなスポーツ関連ビジネスのアイデアが生まれる土壌をつくるため、学生等を対象としたスポーツビジネス企画コンテストを行った。

1 事業実績（15,099千円）

(1)ハンズオン支援

項目	平成27年度実績	平成27年度計画
支援企業数	4社	4社

	企業名	プロジェクト名
1	沖縄輪業株式会社	スポーツレンタサイクル連携事業及びサイクルガイド養成事業

	企業名	プロジェクト名
2	コーポレートゲームズジャパン株式会社	コンベンション・クラウドシステム対応スマホアプリ収益獲得事業
3	ナチュラルエナジー株式会社	沖縄を拠点とした高機能ウェットスーツ製品開発とアジア販路開拓
4	プラン・ドウ・ハプンスタンス株式会社	日本トップアスリート育成・支援キャンプ

(2) ビジネス企画コンテストの実施

項 目	平成27年度実績	平成27年度計画
実施回数	1回	1回

4 海外展開支援

4-1 海外事務所活動支援事業

県内企業の海外経済交流を促進するため、海外事務所（北京、上海、台北、香港、シンガポール）、委託駐在員（北米、福州、タイ、フランス、オーストラリア）等の活用により、海外情報の収集・提供、海外の市場調査、観光客の誘客、県産品の販路拡大、企業誘致活動等を実施した。

また、今年度新たにシンガポール事務所が開所したことに伴う経済ミッションの派遣、海外ビジネスセミナーの開催や、海外見本市・商談会等への出展等、県内企業の海外展開促進の支援を行った。

1 事業実績(110,293千円)

(1) 海外貿易情報収集・提供

県内企業の海外展開等を促進するため、年間を通して海外における経済・貿易情報の収集並びに市場可能性調査等に係る情報提供等を行った。

(2) 海外観光誘客

外国人観光客の誘客拡大を図るため、沖縄観光コンベンションビューロー等との連携のもと、海外の地元メディア等の活用による沖縄のイメージアップや観光の誘客プロモーションを展開した。

さらに、現地旅行会社と県内旅行会社の商談支援、旅行会社及びメディア関係者等を対象としたセミナーやFAMツアー等による沖縄観光の魅力発信及び旅行商品の造成支援、航空会社との調整・交渉など、地域の実情に即した取り組みを実施した。

箇所	主な実績等
北京事務所	観光博出展(DRT、FIT、BITE、瀋陽、西安シルクロード国際、ADEX CHINA 国際医療博等) 沖縄観光セミナー(ハルビン、天津、衆之旅、唐山 等) FAMツアー(天津旅行社、メディア招聘、雑誌ロケ、ロシア旅行社 等)、JNTO商談会参加 旅行会社および航空会社への沖縄商品造成に向けた調整、各イベントの実施に係る調整及びアテンド等
上海事務所	観光博出展 (WTF、南京、厦門、済南、西安、Expad Show、成都、婚礼博、) 沖縄観光セミナー(重慶、スタークルーズ社、蘇州、成都、華東地域 等) FAMツアー(サイクリング、沖縄マラソン等) 旅行会社および航空会社への沖縄商品造成に向けた調整、各イベントの実施に係る調整及びアテンド等

箇 所	主な実績等
台北事務所	観光博出展(DearJapan新日本旅遊節、日本人学校夏祭、VOUGEイベント、アジア文化の日、ITF等) リゾートウェディングセミナー、沖縄ナイトin台湾実施、各イベントの実施に係る調整及びアテンド等
香港事務所	観光博出展(サイクリングイベント、広州ジャパンデー、香港国際旅行博、深セン華僑交易会、スポーツ展示会、広州国際、ウェディングエキスポ、ダイビングエキスポ等) 観光セミナー(沖縄クルーズ、広州等) 旅行会社および航空会社への沖縄商品造成に向けた調整、各イベントの開催に係る調整及びアテンド等
シンガポール事務所	観光博出展(JTBインハウス旅行フェア、TITF、MATTA、 沖縄観光セミナー開催(タイ、チャンギ空港、JNTO、個別企業内等)、 FAMツアー実施、クルーズプロモーション、旅行会社および航空会社への沖縄商品造成に向けた調整、各イベントの開催に係る調整及びアテンド等
福州駐在員	観光博出展(福州海峡博、厦門漁業博、厦門旅遊博、CIFIT) 観光セミナー(広東省、厦門クルーズフォーラム等) 直行便就航に関する調整 メディア招聘ツアー・沖縄PR新聞掲載、番組作成 クルーズツアーへの販促協力及びPR等
タイ駐在員	観光博出展サポート(FIT2015、TITF#17、TITF#18) FAMツアーのための旅行社取りまとめ、 現地旅行社・航空会社へのチャーター便および沖縄商品造成に向けた調整等
フランス駐在員	旅行博出展サポート(国際旅行サロン2016)、現地旅行社への沖縄商品造成に向けた調整等
オーストラリア駐在員	旅行博出展サポート(TRAVEL EXPOシドニー、メルボルン)、現地旅行社への沖縄商品造成に向けた調整等

(3) 海外セミナー開催

県内企業の海外展開の推進や進出企業の発掘、施策の利用促進等を図るため、海外事務所長による活動報告会に加えて、経済ミッションシンガポールセミナー、福建経済セミナーを開催した。

箇所	主な実績等
本 社	経済ミッションセミナー【参加者】約 60 名 シンガポール経済ミッションに参加した県内参加者向けに、シンガポールでのビジネス概況、三井物産の東南アジア地域での取組状況、楽天 Asia の売れ筋商品に見る東南アジア地域の展開事例についてセミナーを開催した。
	海外事務所活動報告会【参加者】約 129 名 一般県民・企業向けに海外事務所及び海外委託駐在員の活動報告及び相談会を開催した。
	福建ウィーク経済セミナー【参加者】102 名 県内企業向けに、福建省の自由貿易政策・観光・経済について福建省から来沖した政府関係者によるセミナーを開催した。

(4) 県物産品販路拡大

県物産品の販路拡大を図るため、海外で開催される見本市・商談会等への県内企業の出展、現地デパート・量販店等において開催する沖縄物産展・沖縄フェア等のプロモーション、県内企業と現地企業との商談等の支援を実施した。

箇所	主な実績等
北京事務所	見本市出展(大連日本商品博、等) 沖縄物産展(トイマーケット・泡盛フェア、泡盛まつり in 北京、イオンモール天津等) 中国への販路拡大を目的とした企業支援等
上海事務所	見本市出展(中部(武漢)博覧会、重慶博、深セン展示会、CIFIT、西武博覧会、ぐるなび展示会 等) 沖縄物産展(JapanBrand 展、LuxurySalon、VisitJapan サロン、等) 沖縄イベント実施(泡盛プロモーション、沖縄館、沖縄ナイト 等) 中国への販路拡大を目的とした企業支援等
台北事務所	見本市出展(BioTaiwan、Wine&Spirits2015 等) 沖縄物産展(オゾンビアフェスタ、DearJapan、SOGO、三越、台北地下街物産イベント 等) 関税・輸入規制に関する情報収集及び要望提出、 観光と連動した PR イベント実施、 台湾への販路拡大を目的とした企業支援等
香港事務所	見本市出展(InterChamカクテルパーティー、広州JapanBrand 等) 沖縄イベント開催 (SOGOフェア、WIREDカフェ、五行フェア、縁日、メディア試食会 等) BtoB商談会開催、メディア対応 香港への販路拡大を目的とした企業支援等

箇所	主な実績等
シンガポール事務所	MOU締結に向けた泡盛マイスター協会への支援、 泡盛・ビールの認知度向上イベント、沖縄物産フェア開催、東南アジア地域への販路拡大を目的とした企業支援等
福州駐在員	見本市出展対応(海峡博、CIFIT、厦門漁業博) 沖縄イベント開催サポート(六本木貿易、福建・沖縄ウィーク) 厦門自由貿易区についての情報収集等
タイ駐在員	タイへの販路拡大を目的とした県内企業の相談対応、情報提供等
フランス駐在員	石垣焼展示会出展サポート、メディア調整、 フランスへの販路拡大を目的とした県内企業の相談対応等
オーストラリア駐在員	オリオンビール豪州展開サポート、 現地ソムリエとの泡盛試飲会開催、メディア調整、オーストラリアへの販路拡大を目的とした県内企業の相談対応等
本社	見本市出展(福州海峡博出展、CIFIT) 福建ウィーク商談会の開催、県内企業の相談対応等

(5) 企業誘致・経済交流促進

海外企業と県内企業の貿易、合併・技術提携等を推進するため、県や関係機関等と連携を図り、ビジネス交流会やマッチング会を開催し、企業誘致の促進や県内企業の海外展開等を支援した。

箇所	主な実績等
北京事務所	県内企業と現地企業とのマッチングや関連情報の収集等
上海事務所	県内企業と現地企業とのマッチングや関連情報の収集等
台北事務所	セミナー開催(沖縄金融投資環境PRセミナーin台湾、経済特区沖縄セミナー/商談会) 展示会出展(台北国際電子産業科技展、台日投資セミナー、Computex台北、SEMICOM等) 県内企業と現地企業とのマッチング、企業交流会参加、関連情報の収集等
香港事務所	ナイアジア・コールセンター沖縄移管に向けた調整、 県内企業と現地企業とのマッチングや関連情報の収集等
シンガポール事務所	県内企業と現地企業とのマッチングや関連情報の収集等
北米駐在員	JETRO対日投資プロジェクト参加 誘致候補企業が参加するIT関連会議参加、 在サンフランシスコ日本領事館・JETROと連携し、 県内企業と現地企業とのマッチングや関連情報の収集等

4-2 海外事務所管理運営事業

公益財団法人沖縄県産業振興公社海外事務所（北京、上海、台北、香港、シンガポール）の管理・運営に必要な経費を執行した。

1. 事業実績(91,329千円)

事務所名	金額(円)
北京事務所	12,607,974
上海事務所	15,641,243
台北事務所	11,564,959
香港事務所	13,570,012
シンガポール事務所	16,974,923
本社	20,970,462
合計	91,329,573

4-3 福建・沖縄友好会館管理運営事業

公益財団法人沖縄県産業振興公社福州駐在所及び福建・沖縄友好会館の適切な管理運営を行うとともに、本県からの来訪者や各種相談・問い合わせ等に的確に対応できる現地スタッフを活用し、入居企業のサポート等、県内企業の海外展開支援を行った。

1 事業実績(12,486千円)

(1) 福建・沖縄友好会館5階入居企業サポート

入居する企業に対して、現地での登記手続き・情報収集等の支援を行った。

また、入居企業募集PRのため、パンフレットを作成し公社・上海事務所・福州駐在所等での配布、相談企業への友好会館紹介や公社ホームページへの掲載等周知を行った。

(2) 福建・沖縄友好会館1階展示コーナー運営

1階展示コーナーにて物産・観光・文化等総合的に沖縄のPRを行った。

4-4 海外事務所等観光誘致機能強化事業

外国人観光客の誘客を促進するため、海外事務所（北京、上海、香港、シンガポール）等において、観光誘客プロモーション活動や広告宣伝等のPR活動を行った。

1 事業実績(17,776千円)

主な事業内容として、現地観光イベント等での沖縄観光プロモーションを76回、国際旅行博出展支援や現地旅行社に対する沖縄関連旅行商品造成支援を24回、旅行社及びメディア関連企業の招聘を17回、定期・チャーター航空便等の造成を17回行った。

項 目	主な実績等
沖縄観光プロモーション広告宣伝事業及び市場展開支援事業	香港事務所：12回 上海事務所：20回 北京事務所：22回 シンガポール事務所：22回
国際旅行博出展支援及び沖縄関連旅行商品造成支援	香港事務所：6回 上海事務所：1回 北京事務所：11回 シンガポール事務所：6回
旅行社及びメディア招聘、広告事業等	上海事務所：4回 北京事務所：10回 シンガポール事務所：3回
定期・チャーター航空便等造成	香港事務所：4回 シンガポール事務所：13回

4-5 沖縄国際物流ハブ活用推進事業

「沖縄国際物流ハブ」の活用による沖縄県産品等の海外販路拡大に向けた支援を実施した。

1 事業実績(48,132千円)

航空貨物便の就航先(中国、台湾、香港、タイ、シンガポール、マレーシア)を中心にアジア主要都市への沖縄県産品の販路拡大を図るため、県内生産者等の海外渡航費や海外バイヤーの招聘費用にかかる補助金の活用支援、海外での物産展等の販売促進イベントの支援を行った。

また、海外市場ニーズに見合う商品改良やマッチング、貿易実務に関する助言等の支援を行った。

項 目	平成27年度実績	平成27年度当初計画
県内生産者等渡航	150件(63社)	150件
海外バイヤー等招聘	35件(23社)	40件
プロモーション等支援	57件(38社)	55件

4-6 県産工業製品海外販路開拓事業

県産工業製品の海外への販路開拓・拡大を図るため、欧米やアジア諸国の新興国市場等をメインターゲットに、海外バイヤーの招聘や見本市・商談会への出展支援、販売促進プロモーション等の支援を実施した。

1 事業実績 (34,196 千円)

平成 26 年度からの継続支援企業 9 社に加え、新規に 3 社を採択し、見本市出展支援、海外での営業活動及びプロモーション支援、フィージビリティスタディ支援等を行った。

項目	平成 27 年度実績	平成 27 年度計画
工業製品関連の支援企業数	12 社	12 社

支援企業名	海外展開する製品	展開国
(株)トイファクトリー インターナショナル	多目的特殊用途車両	アフリカ諸国・東南アジア・豪州
(株)トリム	廃ガラス再資源化装置 (スーパーソル製造装置)	台湾・東南アジア・北アメリカ
(株)美ら音工房ヨーゼフ	木管楽器 (オーボエ、クラリネット)	中国・欧州・アジア
(株)ポイントピュール	「RYUSPA」ブランド商品(化粧品)	香港・台湾 韓国・アジア等
(株)マドンナ	紅型・型染など手染めを施した高級衣類全般。風化珊瑚を使ったデニム、和紙素材ドレス。	香港・シンガポール・アメリカ
(株)るりあん	琉球ガラスジュエリー	シンガポール・香港
(株)新垣瓦工場／(株)KAVA	赤瓦の特性を活かした赤瓦関連商品	タイ・台湾
(同)石垣焼窯元	石垣焼	フランス・イギリス・アメリカ
(株)沖坤	琉球の塗壁(内装用)	中国・香港・台湾・韓国
(株)エメリージャパン	沖縄県産ゴルフクラブ【gridworks Wedge】シリーズ	アメリカ・欧州・オーストラリア・アジア
(有)ジュネ／(有)リオ・ピアンコ沖縄工場	PAIKAJI(高品質なドレスシャツの技術を用いたリゾートウェア)	ヨーロッパ・アジア・アメリカ
(株)琉球免疫研究所	遺伝子組換えカビにより作製されたHIV、結核、ノロウイルスなど感染症抗体・体外診断用医薬品	アフリカ・東南アジア インド

4-7 中国国際投資貿易相談会（CIFIT）運営事業

中国廈門市で行われた第19回中国国際投資貿易商談会（CIFIT）へ県産品の出展支援を実施した。

1 事業実績(4,719千円)

国際見本市連盟（UFI）の認証を取得した世界最大の投資見本市に参加し、オリオンビール株式会社をはじめとする4社の出展支援を実施した。

出展企業の商品にあったバイヤーを招聘し、商談を促進するとともに、一般来場者向けに沖縄の特色ある泡盛、ビール、飲料、健康食品などの出展や観光を取り込んだ集客を行い、中国市場へ沖縄をPRした。

また各社ごとに来場者アンケートを実施し、商品に対する感想等を取りまとめ、今後の販売促進への参考資料とした。

項 目	平成27年度実績
一般来場者(来場バイヤー)	約10万人(57,191人)
出展企業数	4社 (SEASAA(株)、オリオンビール(株)、 DIRECT CHINA(株)、(熱帯資源植物研究所))
成約額(成約見込額)	2,402千円(39,509千円)

5 人材育成

5-1 万国津梁産業人材育成事業

海外展開を目指す県内企業を対象に、沖縄県の産業振興に資する高度な専門性と国際性を有する産業人材の育成を目的とし、海外・国内OJT派遣、海外キャリアアップ留学派遣、海外専門家招へい、集合研修を実施した。

1 事業実績 (69,610 千円)

海外・国内OJT派遣で26名22社、海外キャリアアップ留学で8名(継続4名、新規4名)の補助支援を実施した。海外専門家招へいは8社採択し、専門家10名の補助支援を実施した。また、中核人材育成プログラムは30名、即戦力人材育成プログラムは765名の参加があった。

項目	平成27年度実績	平成27年度当初計画
海外・国内OJT派遣	26名	30名
海外大学院等留学	4名(新規)	6名
海外専門家招へい	8名	5社
中核人材育成プログラム	30名	35名
即戦力人材育成プログラム	765名	375名

5-2 正規雇用化企業応援事業

企業が求めるスキルの修得や資格取得等、既存従業員のキャリアアップや企業の生産性拡大に資する人材を育成するため、従業員の正規雇用化を図る企業を対象に、当該企業の従業員の県外企業への派遣研修に対して支援した。

1 事業実績 (9,860 千円)

項目	平成27年度実績	平成27年度当初計画
国内研修	18人	110人

5-3 世代間スキル継承型雇用促進事業

高齢者の継続雇用と若年者の雇用促進及び人材育成を図るため、県内企業等を対象に、高齢者の技術・経験を若年者に継承するペア就労などの取り組みを支援した。

1 事業実績 (8,090 千円)

項 目	平成27年度実績	平成27年度当初計画
新規雇用人数	69人	95人